

吹田民主商工会 いんぷお め〜しよん

中小商工業全国交流会・研究集会

第19回 中小商工業全国交流会・研究集会が9月5日(土)6日(日)の両日、神戸で開催されました。折しも戦争法案阻止の運動が盛り上がるなかで、「つくろ！中小商工業の力で平和で持続可能な経済・社会を」メインテーマに掲げての交流会でした。5日は神戸芸術センター・芸術劇場で全体会とパネルディスカッション、6日は兵庫県立大学で14の分科会とまとめ全体会が行われました。

吹田民商からは役員・事務局8名が参加しました。工藤会長、塚本常任理事から感想をお聞きしました。

工藤 芳昭 会長

9月5日6日と神戸で開催された中小商工業全国交流会・研究集会に参加して来ました。最初の講演では吹田市の産業振興条例を要望する時に、何度かお越しいただきたいろいろな角度からアドバイスを承った名城大学の井内尚樹教授のお話があり地域経済の循環と自然エネルギーの話の思い出しながら、なつかしく学習させていただきました。

次に場所を移動してのパネルディスカッションは「地域再生の展望をつくる」というテーマの会場に参加しアベノミクス新自由主義が日本を滅ぼす、税制度の破壊・医療や農業破壊、TPP・戦略特区や戦争法案の話がありました。吹田では集会の度、西尾さんの講演で聞いたことの再確認という思いで聞かせてもらいました。また、パネリストとしてゆずポン酢で有名な高知県の馬路村の上治村長さんの話は小さくても輝く自治体の挑戦というテーマにぴったりの活気ある村づくりができて話に感動いたしました。

2日目は15か所ある分科会のうち吹田市に対して産業振興施策を要望するヒントが得られたり、我々民商の仲間にも参考になる話が聞けるのではとの思いで「中小企業振興条例と地域産業政策の課題」という分科会を選びました。全国それぞれの振興条例や小規模企業基本法を活かした取り組みを聞きました。北海道の恵庭市の産業施策の中に我々が吹田市に要望した人・モノ・カネの「循環と活性化」する体制づくりという言葉が吹田市から引用と報告されています。最後に助言者の保母武彦島根大学教授から「業者自らが努力することによって振興条例は前進している。我々の運動が実を結んできている。」というまとめの言葉に自信を持ちながら、我々零細業者がいつまでも商売ができるような体制になる様に学習をして後藤市長や新しい行政担当課に働きかけていくことが大事なことだと思えました。

塚本 哲 常任理事

全国商工交流会に参加して、商工業者の事業継承についての悩みを語る業者の方々の貴重な意見が聞けて大変参考になりました。

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63833-2211
FAX (06) 63821-8160
http://www.suita-minsyou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

事業継承には理念の継承が大切で、言葉にして伝え行動にして継承する。そのために、コミュニケーションがもつとも重要だ、ということが強調されていました。継承する側も、させる側も、同じ業態で引き継ぎをせねばならない、と考えがちであるがそうではない事にも気づきました。参加者の活発な意見の飛び交う様子が、なによりも刺激にな有意義な一日でした。

税金・保険料滞納

相談できる民商があつてよかった

班会・国保相談会に参加して

千里丘支部の山田さん(仮名)は国民保険料を滞納していて、以前から相談会に参加したいと思っていました。なかなか参加できませんでしたが、役員の方々が山田さんのお店で班会を開き、参加者の実情を聞いて相談会への参加を促したのをきっかけに、山田さんは初めて相談会に参加しました。まず、できていなかった減免の申請を行い、滞納している分もふくめて、毎月払っていきける分納金額を決めました。

山田さんは、「ざつぱらんに話せる班会もよかったですし、相談会も職員の方が丁寧に実情を聞いてくれました。相談して本当によかったです。」と、今回の班会の日時を工藤さんと決められていました。

社会保険料滞納で話し合いに行きました

片山支部の田中さん(仮名)は、社会保険料が払いたくても払えない状況になり、社会保険事務所に相談に行きました。事前に、現在の会社の状況を整理して、今後の経営改善もふまえて納付計画をまとめました。当日は、滞納緩和措置制度の活用も提案しながら話し合いをすすめ、田中さんのほぼ納得のいく金額で払っていくことがままりました。

田中さんは、「ほつたらかしにせず、相談してよかったです。自分一人ではうまくすすまなかったと思います。相談できる場所があつてよかったです。」と、喜んでおられました。

伝言板

日本国憲法講座

9月24日(木)夜7時00分 民商会館
講師 岩根 良さん テーマ 教育と日本国憲法
どなたでも参加できます。

商工施策検討会

9月25日(金)夜7時00分 民商会館
吹田市が制定作業を進めている新しい商工振興ビジョンについて話し合います。どなたでも参加できます。

お買い物は地元市場商店街で。商工業者の繁栄は市民と共におい。